

# 結線方法説明書

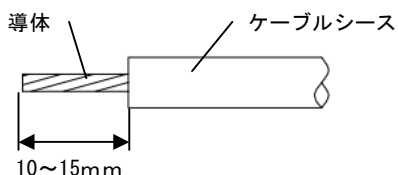
品名: PSW-0408(Ⅱ)セット / PSW-0408(Ⅱ)・PSW-0408(+)(Ⅱ)

適合ケーブル: 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル(CV・HCV・PVCC等のケーブル)  
【公称断面積 3.5~5.5mm<sup>2</sup>、ケーブル仕上り外径 6.0~8.2mm】

## ■ 取扱前の注意

- 作業前に本「結線方法説明書」をよくお読みください。
- 高所や足場の悪い場所での作業は安全に十分注意して作業をしてください。
- 使用するケーブルが上記の適合ケーブルの範囲内であることを確認してください。
- 活電状態での結線作業は感電や事故に繋がりますので絶対に行わないでください。
- 事故の原因となりますのでコネクタの分解・改造および再利用はしないでください。
- コネクタの内外部に有機溶剤・油類・泥(土)等を付着させるとコネクタの破損や事故の原因になりますので絶対に付着させないでください。
- 仕様書等に記載の定格値範囲内でも複合する劣悪環境下では性能を保証できないこともあります。
- 本製品の保証は日本国内でのみ使用する場合で、購入後1年間です。詳細は「PSW シリーズ共通注意事項および保証範囲」を参照してください。ホームページより取得できます。

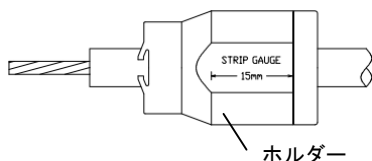
## 1. ケーブルの端末加工



導体寸法が10~15mmの範囲になるようにケーブルのシースおよび絶縁体をカッターで切り取ります。  
(導体寸法はホルダーを利用し確認できます。)

⚠ 導体・被覆に傷を付けないでください。

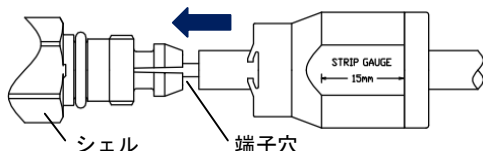
## 2. ホルダーをケーブルに挿入



コネクタからホルダーを外しケーブルに挿入します。

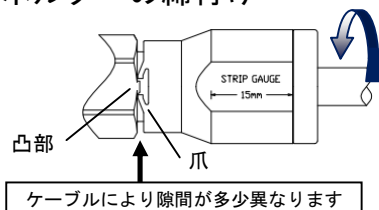
⚠ ケーブル外径がφ8.2mm以上のものを無理に挿入すると内部の部品が外れる事がありますので使用しないでください。

## 3. 導体の挿入



シェル中央の導体端子穴にケーブル導体が見えなくなるまで挿入します。

## 4. ホルダーの締付け

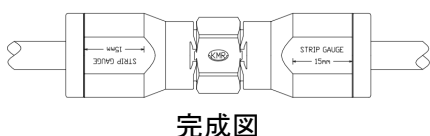


シェルの凸部とホルダーの爪が接触するところまでホルダーを締め付け、更にホルダーを1~2回転させ空転状態を確認してからホルダー爪部の切欠部をシェルの凸部に合う位置で止めます。

使用スパナ口幅: シェル側 17mm/ホルダー側 19mm

⚠ 必ず空転することを確認してください。(逆回転禁止)

## 5. 反対側のケーブル接続



接続する反対側のケーブルも上記1~4項と同様の手順で接続してください。

⚠ ケーブルはコネクタから5cm以内で曲げないでください。

- 使用ケーブルによりホルダー締め付け位置が多少異なります。
- ホルダーを回転させ過ぎたり逆回転させると爪が折れることがあります。(接続機能・防水性に影響はしません。)

 株式会社 木村電気工業

本社: 東京都北区東十条6-6-18

TEL: 03(3901)1100

http://www.kimuradenki.co.jp